

JAXA の遠藤理事が資料 40-2(打上げ計画概要)を 7 分弱で説明した後、7 分余の質疑応答があった。

池上委員長:有難う御座いました。ご議論、宜しく。...此れ、アレですか、あの、打上げのウィンドウは広く書いてますが、当然、あの、STS の 134 でしたっけ、それから後プログレス等々との関係は、調整はついてる訳ですヨネエ。

JAXA 遠藤:はい、あの、現時点では、我々が先に打ちますので、予定通り打つ限りに於いては、特段の調整は御座いませんが、あの、当然何かあって遅れると云う事になりますと、先程もありました様に他のスケジュール等も御座いますので、其れはあの、関係国間での通常の調整ルーチンの中で、調整をした上で打上げ時刻を定めると云う事になるかと思えます。

井上:一寸細かいですけど、其の、15 時 29 分何秒って云う、ドンピシャだとピタッと合う訳ですけど、その、少しずれた場合は、やっぱり打てなくなるんですか。

JAXA 遠藤:エエトですネエ、まあ、我々もなるべく打上げ機会は広く持ちたいと思って、HTV 側にまあ、此れ、あの、試験機の時に、此のウィンドウを何秒でも良いから広げられないかと云う事は調整をしたんですが、矢張りそうするとですネエ、あの、結局打上げた後の軌道調整に、推進薬を使いますので、そうするとドンドン予備を食ってしまうと云う事になりますので、矢張り軌道上での不測の事態と言いますか、マージンも考えなきゃいけませんので、そう云うことも考えると、

まあ、打上げ時は兎も角ドンピシャ理でやってくれと云う事で御座いました。

池上委員長:あの、此れ、HTV は何日後に帰って来るんでしたっけ。

JAXA 遠藤:帰って来ると言いますか、あのー、ISS から外れるのがですネ、確か、正確に覚えて居りませんが、一月位係留する予定です。約一月係留した後に、次、先程もお話ありました様に、ATV が来ますので、其の前には...

池上委員長:アーーーー。

JAXA 遠藤:まあ、あの、結合場所は ATV の場合は別な場所、ロシア側に行きますけども、その、交錯して運用は出来ませんので、其れは上手く、順番に行く様なスケジュールが、今の処は組まれて居ります。

池上委員長:ハア、あー。あの、ATV と HTV が両方ともステーションにくっ付いてるって云う状況は、別に構わない訳？

JAXA 遠藤:別に構わないです。

池上委員長:ア、どうぞ、どうぞ。

森尾:一寸前から疑問に思ってるんで、教えて頂きたいんですけど、あのー、エエト、資料の 40-2 の方のエエト、図 2 ですネエ、**図 2¹**で一寸説明して頂きたいんですけど、あのー、其の前の図 1 の、例えば主エンジン燃焼終了の地図上の緯度、経度とですネ、それから数秒後に切り離して、海の上に落ちて来る警戒区域の場所ですネ。或いはロケットの一

¹ 資料 40-2 の 7 頁に示されている図の事である。

段目、燃焼停止とのずれですネ、此れは何でこんだけずれるのかナって云う疑問...あの、具体的に言うと、エエト、**燃焼停止より北側に落ちて来る**様になってるんですヨネ。

JAXA 遠藤:北側?

森尾:例えば第 1 段ロケットの警戒区域って云うのが、あの、北緯 10 度より北側ですネ。あの、6 頁の図 1 ですと、燃焼停止、第 2 段...エエト、第 1 段の燃焼停止って云うのは、25 度より北カナ。其れが、12 度位のところへ落ちて来るんです。

JAXA 遠藤:エエトですネエ、此の図 1 の図はロケットの現在位置を表しています。

森尾:はい。

JAXA 遠藤:従いまして、此の主エンジンが燃焼停止した時刻、約此れの 350 秒程度になるうかと思いますが、此の時点での丁度飛行してるポイントを地球上に投影した点が、此の、丁度 26 度 27 度とか、そう云う北緯位のポイントになりまして、其の後、此れ加速して居りますから、1 段其の物は燃焼を停止した後もずっと慣性飛行を続けてる訳ですネ。で、実際にその、落ちて来る地点が此の図の 2 の丁度、まあ、中心点は北緯 12 度位になりましようか、位の処までまあ、更に飛行を続けて落下をすると云う事になります。お答えになってますか。

森尾:そう云う意味で、斯う云う図を見る時は、地球の自転は考えないで、考えない方が良いんですか。

JAXA 遠藤:エー、あの、計算上は全部入って居ます。計算上は、地球の自転も入れた上で、何処地落ちる、其の落下時点

の時刻に何処にあるかと云う事を予測して、此処に表示しています。

森尾:何だか頭がこんがらがって、基準の点ての、どう考えてるかが、一寸分からなくなった。...いや、今ので結構です。

JAXA 遠藤:はい。

池上委員長:他、如何でしょうか。.....当然打上げの時は、ペイロードに NASA ののが載ってるから、NASA の人も来るんでしょうネ。

JAXA 遠藤:恐らく...まああの、特段も、ペイロード、あの、荷物は乗せてしまいましたので、もう今更やる事は無いと思いますが、まあ、最後の確認に、何人かの方はいらっしゃるかと思えます。

池上委員長:未だアレですヨネエ、此の打上げは、打上げ責任は JAXA にあると云う事ですネ。...宜しゅう御座いますでしょうか。予定通り行く事を期待して居りますんで宜しくお願いします。

JAXA 遠藤:はい、有難う御座います。頑張ります。

池上委員長:それでは次にあの、その他と云う事で...(次の議題へ)